

県民が安全で安心して快適に暮らし続けられる奈良県づくりを進めます。

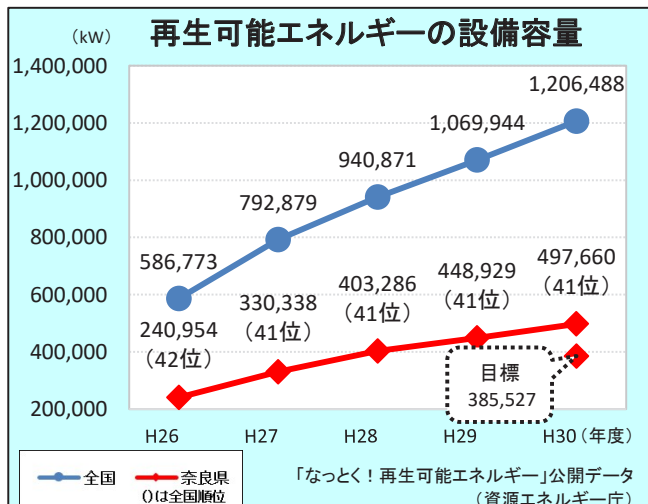
分散型エネルギーの推進と地域へのエネルギーの安定供給

目指す姿

平成30(2018)年度の再生可能エネルギーの設備容量を平成26(2014)年度比の1.6倍(385,527kW)にします。

主担当部局(長)名
地域振興部長 山下 保典

1. 政策目標(目指す姿)達成に向けた進捗状況



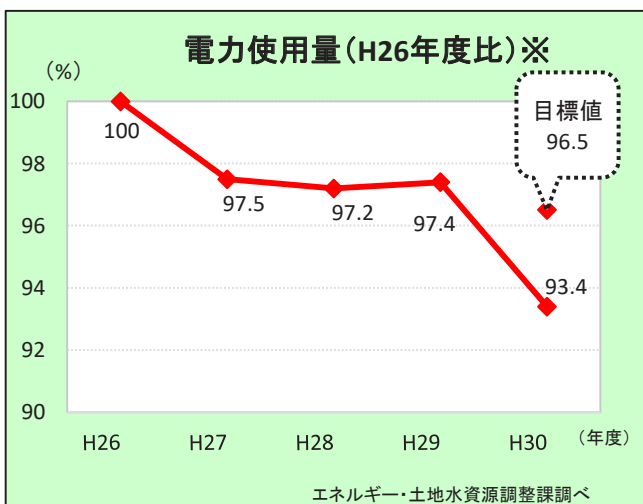
| 再生可能エネルギー設備容量(kW) | | | | |
|-------------------|------------|------------|--------|------------|
| 指標 | 基準値 | 実績値 | 進捗率 | 目標値 |
| | 240,954 | 497,660 | 177.6% | 385,527 |
| 進捗状況 | H26 (2014) | H30 (2018) | 4/4 年目 | H30 (2018) |

再生可能エネルギー導入にかかるアドバイザー派遣や設備整備に対する支援及び国のFIT(再生可能エネルギー固定価格買取)制度等の活用により、平成30年度の再生可能エネルギーの設備容量は497,660kW(平成26年度比2.07倍)となり、目標を達成しました。

2. 戦略目標達成に向けた進捗状況

| | |
|----|--|
| 戦略 | 多様なエネルギーの利活用を図るとともに、奈良の省エネ・節電スタイルを推進します。 |
|----|--|

| | |
|----------|-----------------------|
| 主担当課(長)名 | エネルギー・土地水資源調整課長 池田 昌義 |
|----------|-----------------------|



※は数値が低い方が良くなる指標です。

| 電力使用量※(%) | | | | |
|-----------|------------|------------|--------|------------|
| 指標 | 基準値 | 実績値 | 進捗率 | 目標値 |
| | 100 | 93.4 | 188.6% | 96.5 |
| 進捗状況 | H26 (2014) | H30 (2018) | 4/4 年目 | H30 (2018) |

省エネ・節電に対する県民等の理解促進や、事業所が行う省エネ対策への支援に取り組んだ結果、平成30年度の実績値は、基準値から6.6ポイント改善し、第2次奈良県エネルギービジョン(平成28年度～平成30年度)の目標を達成しました。

主な成果

- 再生可能エネルギー導入にかかるアドバイザー派遣により、平成30年度は山添村的野地区において、地域の資源である小水力を活用するため、住民の手によって小水力発電のための木製水車が製作されました。
- 夏季は「軽装で過ごす」、冬季は「ウォームシェア」等、省エネ・節電行動についての呼びかけを行うとともに、省エネにつながる取組募集「かしこいエネルギーの使い方」において、優秀な取組をホームページや広報誌にて広く周知し、「奈良県の省エネ・節電スタイル」を推進しました。